



ITSchoolChiba / test Private


0 stars 0 forks

GitHub使用方法

[Code](#) [Issues](#) [Pull requests](#) [Actions](#) [Projects](#)

利用者 長岡昇吾 作成

[master](#)

 ogohs60010 Update carender.py ...

2 hours ago 49

[View code](#)

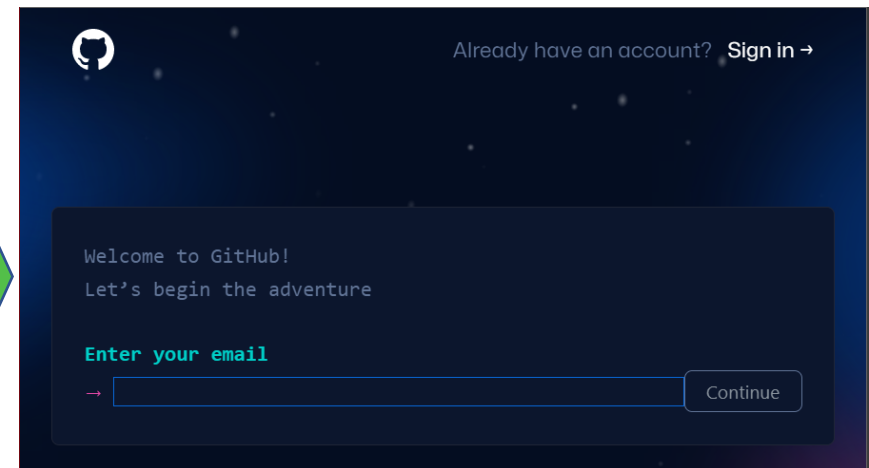
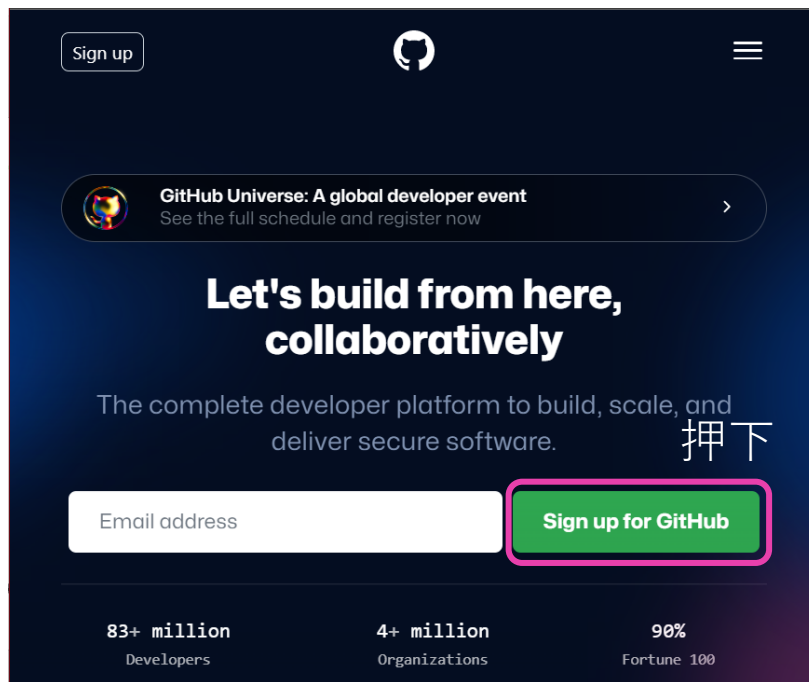
目次

1. GitHub参加方法
2. ホーム
3. ファイル参照方法
4. 5. ファイルアップロード方法
6. コメント入力方法
7. ファイル編集
8. ファイル編集(ディレクトリ)
9. ファイル編集(コード)
10. ファイル編集(コメント)
- 11.

GitHub参加方法

アカウント作成

1. <https://github.com/>にアクセス
2. メールアドレスを入力しSign up for GitHubボタンをクリック
3. 必須項目入力
4. Create accountボタンをクリック
5. 参加方法は管理者宛にGitHubのアカウントをLINEでご連絡ください。



[ホーム](#)[利用者用ページ](#)[体験・見学者用](#)

お知らせ

10/14 基本情報技術者スライドChapter6,11（新田さん作）をアップしました。

10/12 基本情報技術者スライドChapter8～12（長岡さん、山岸さん作）をアップしました。

10/12 github共用リポジトリへのリンクを記載しました。

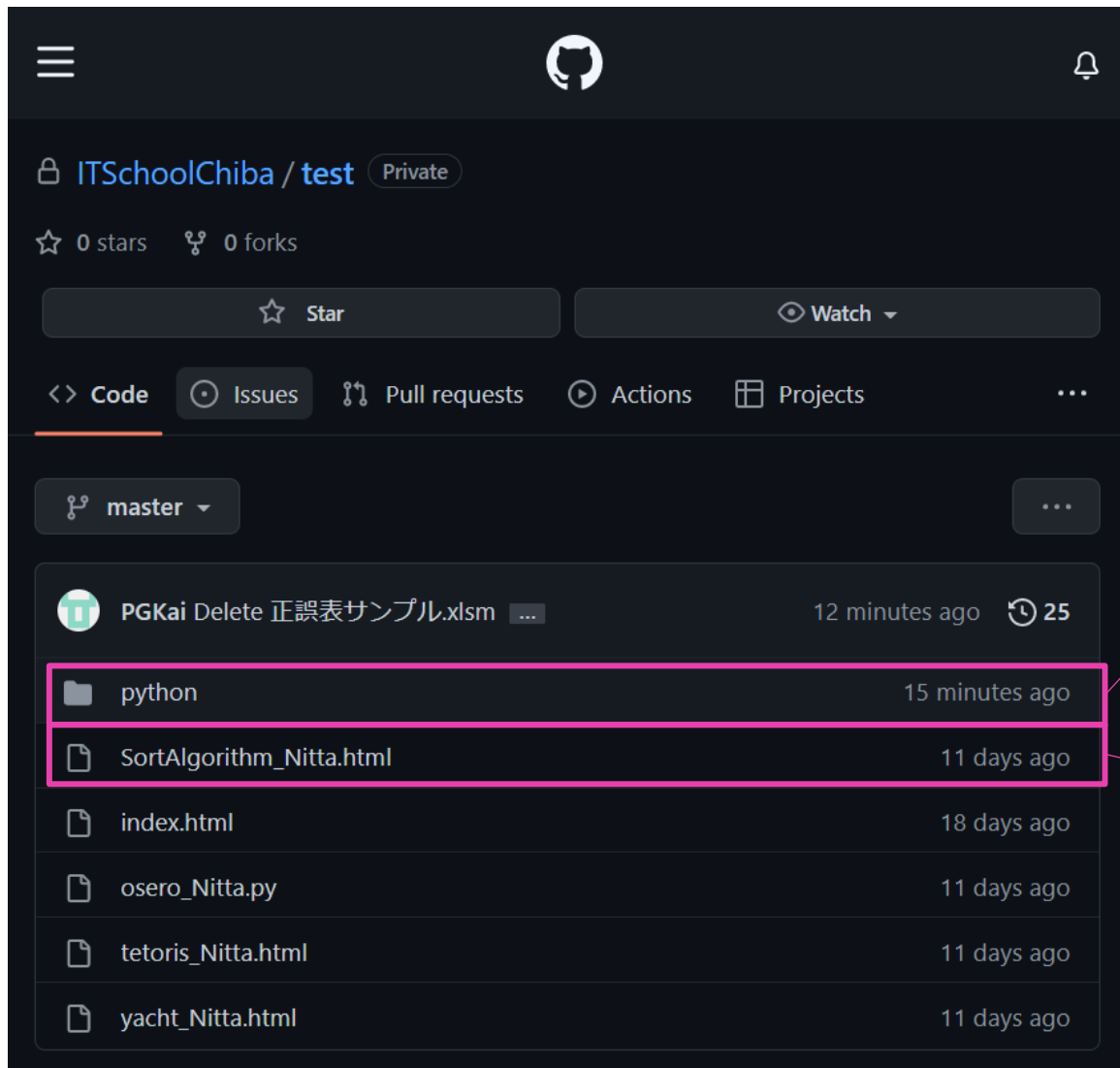
振り返りシートは[こちら](#)

github共用リポジトリは[こちら](#)（初めての方はLINEよりgithubアカウント名をお知らせください）

1. 枠を押下してGitHubのITSchoolChiba/testのWebに入ってください

※404 Not Foundのエラー画面が出る場合はまだ参加できていない可能性があります。

ファイル参照方法

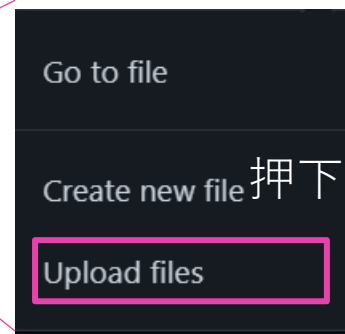
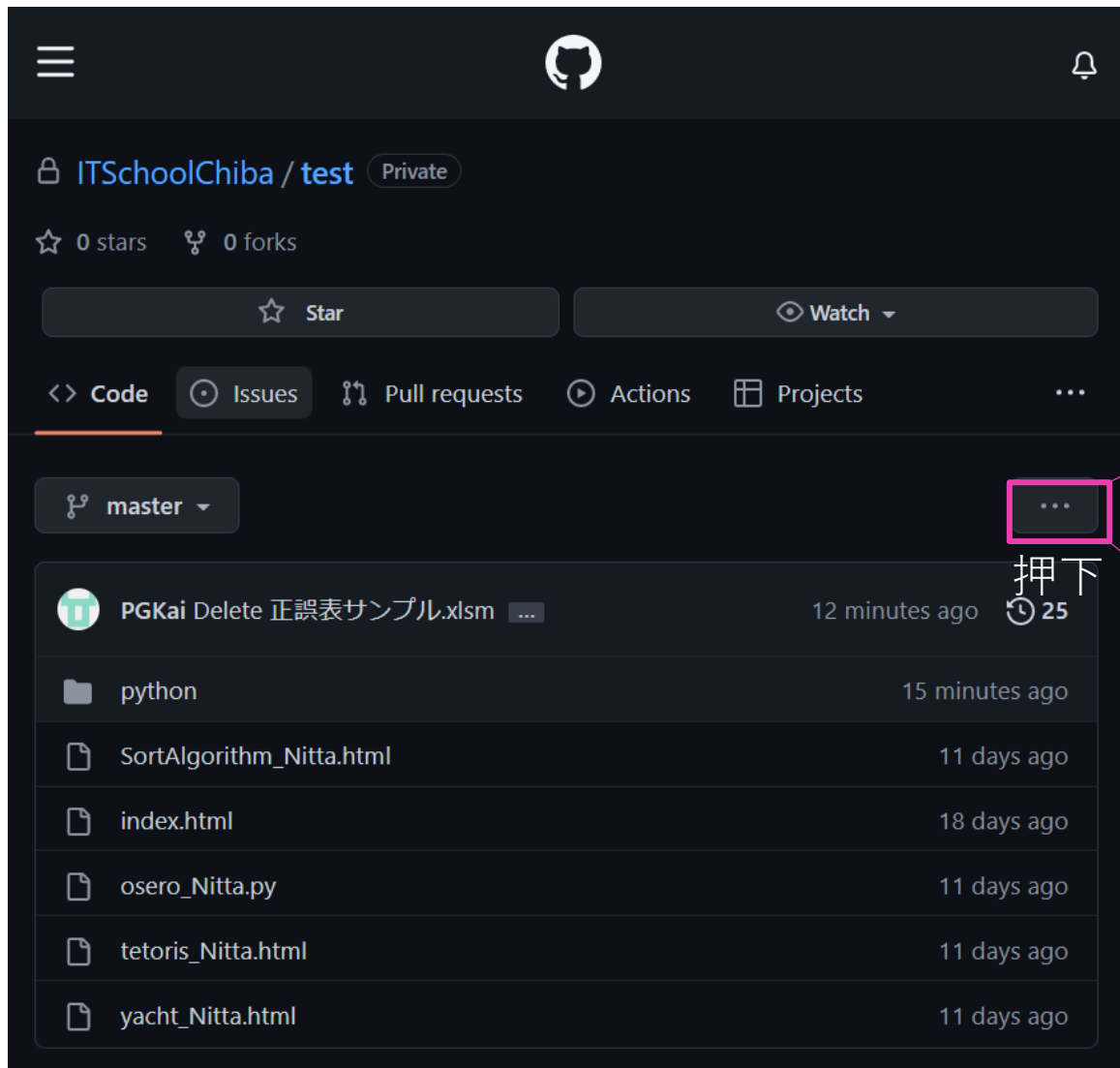


ディレクトリ
ファイルの集合
体で押下すると
中のファイルを
参照できます。

コードなどの入っ
ているファイルに
なります。
中身のコードにつ
いては押下するこ
とで参照できます。

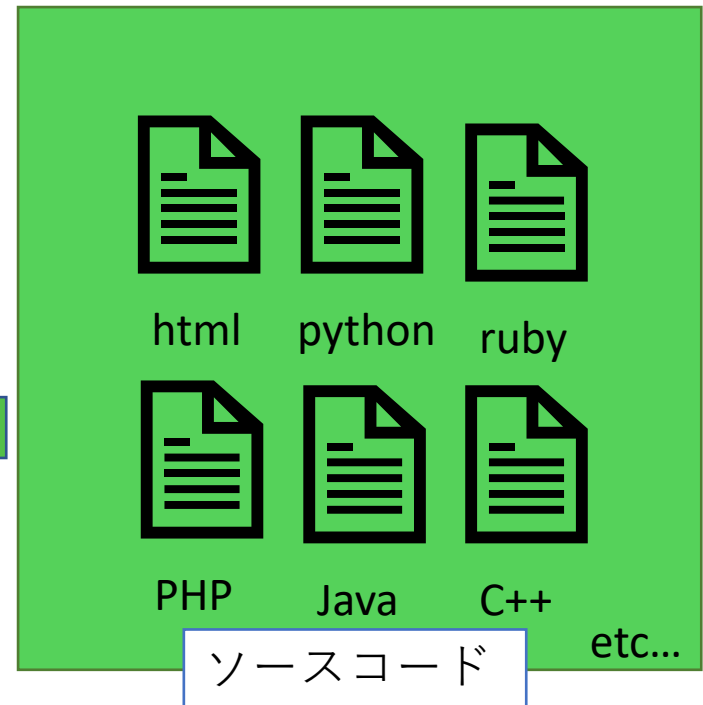
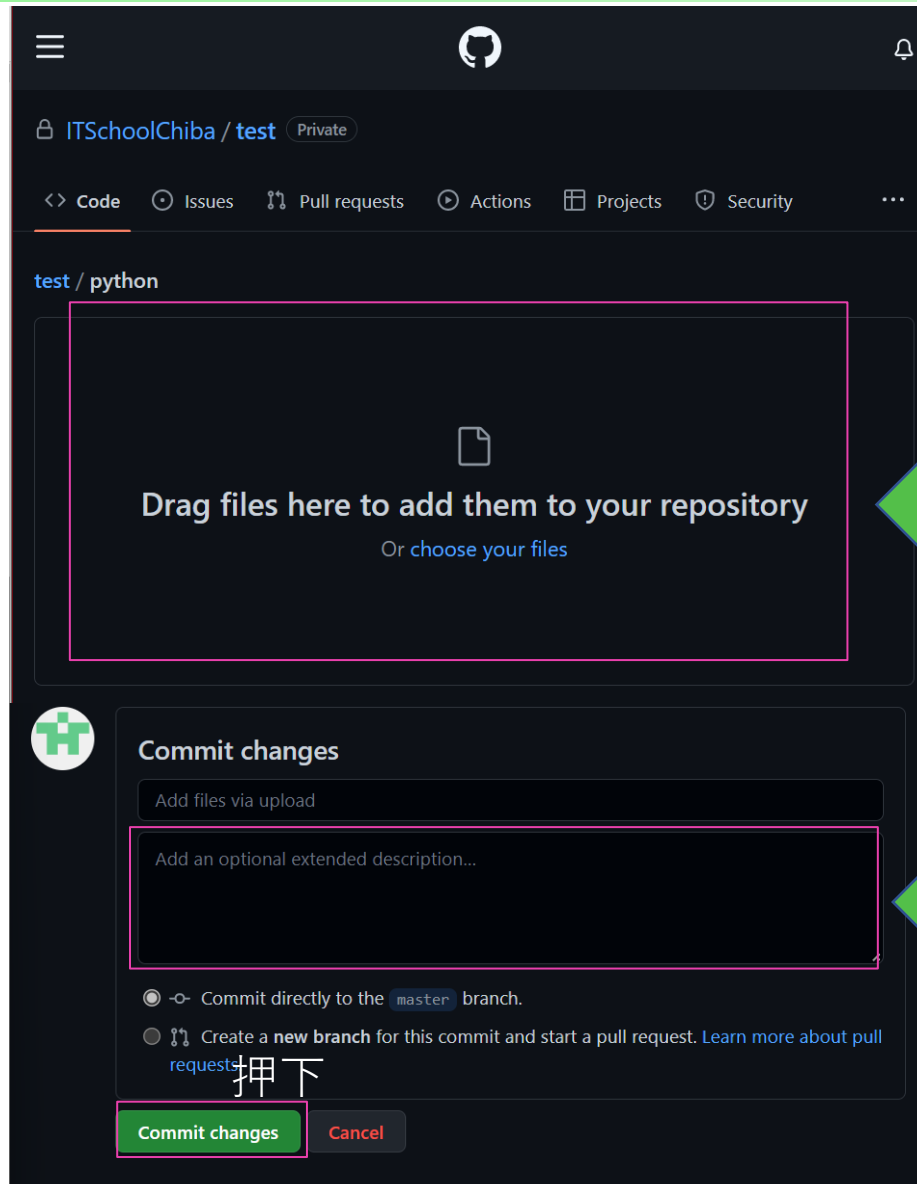
ファイルアップロード方法

言語ごとに必ず言語名の入ったディレクトリ下で行って下さい
存在しない場合はファイル編集方法に従ってディレクトリの作成を行って下さい



次ページへ続く

ファイルアップロード方法

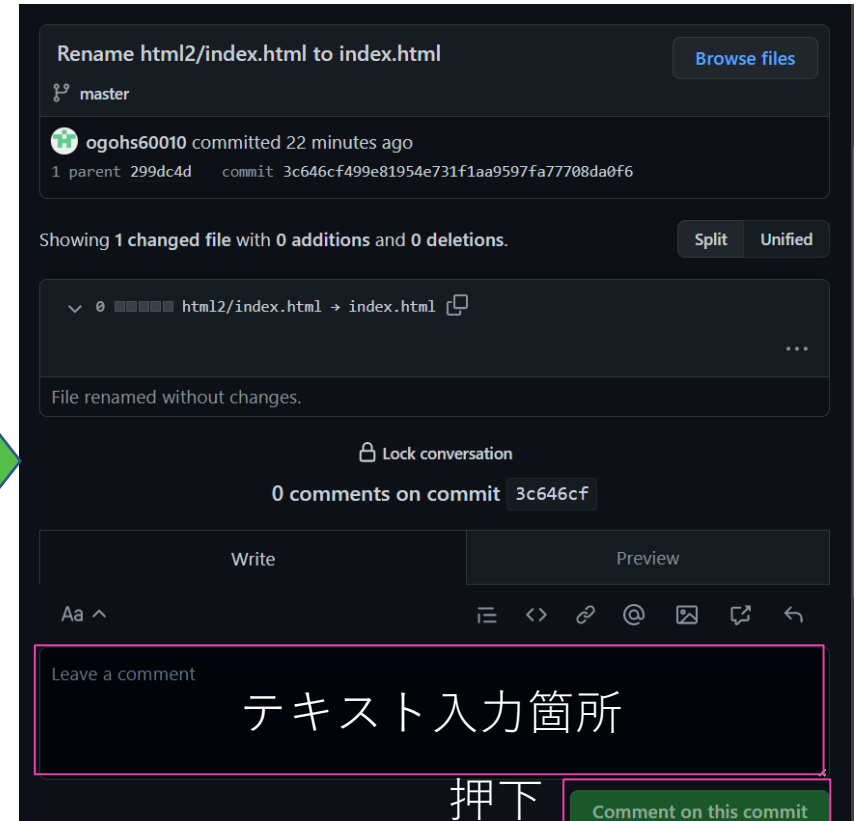


コメント(注釈など)

ソースコードのアップロードを行った後、コメントに説明などを入力します。

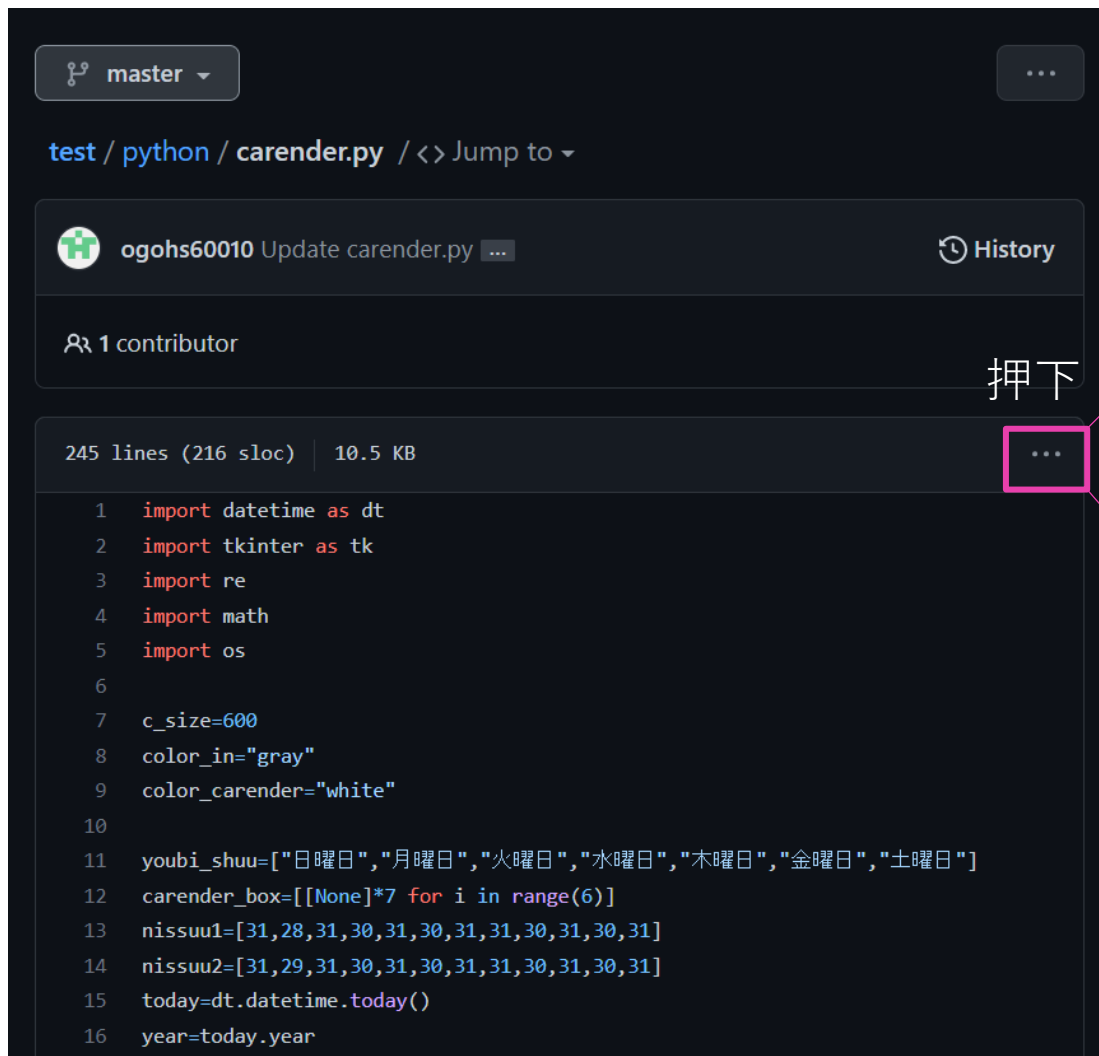
コメント入力方法

図 1



1. ファイルの中に入ったのち上図1の枠線部分を押下してください
2. テキスト入力に質問や修正案などを入力
3. Comment on this commit ボタンを押下

ファイル編集

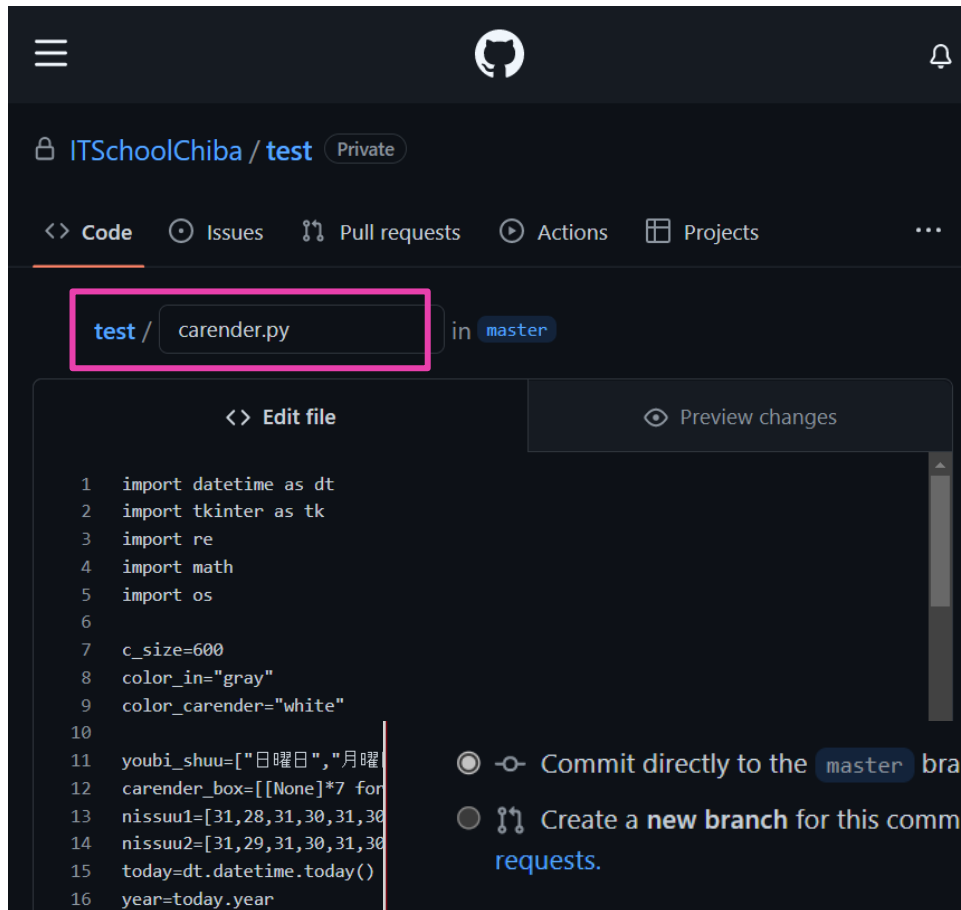


The screenshot shows the GitHub interface for a file named `carender.py` in the `python` directory of the `test` repository. The file is 245 lines (216 sloc) and 10.5 KB. A context menu is open over the file, with the `Edit file` option highlighted. The menu is triggered by clicking the three-dot icon in the top right corner of the file view area, as indicated by the label "押下" (push down) and a pink box around the icon.

```
1  import datetime as dt
2  import tkinter as tk
3  import re
4  import math
5  import os
6
7  c_size=600
8  color_in="gray"
9  color_carender="white"
10
11 youbi_shuu=["日曜日","月曜日","火曜日","水曜日","木曜日","金曜日","土曜日"]
12 carender_box=[[None]*7 for i in range(6)]
13 nissuu1=[31,28,31,30,31,30,31,31,30,31,30,31]
14 nissuu2=[31,29,31,30,31,30,31,31,30,31,30,31]
15 today=datetime.datetime.today()
16 year=today.year
```

- Open with Desktop
- View raw
- Copy raw contents
- View blame
- Edit file**
- Open with github.dev
- Delete file

ファイル編集(ディレクトリ)

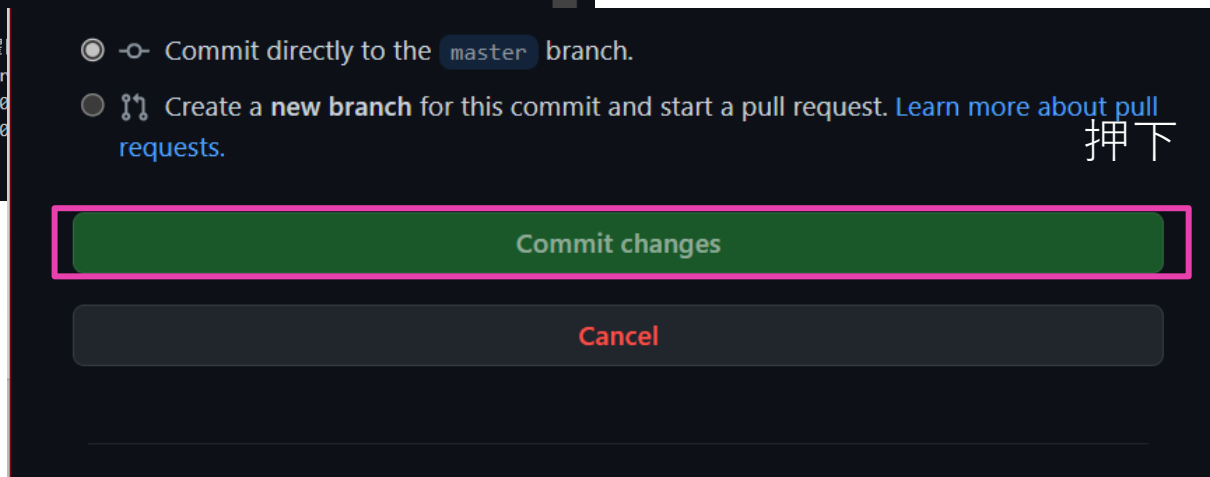
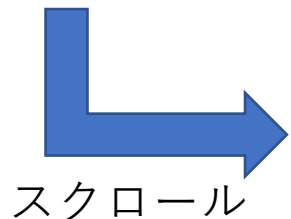


ディレクトリの作成もしくは
ファイルを移すときはこちらを
編集してください。

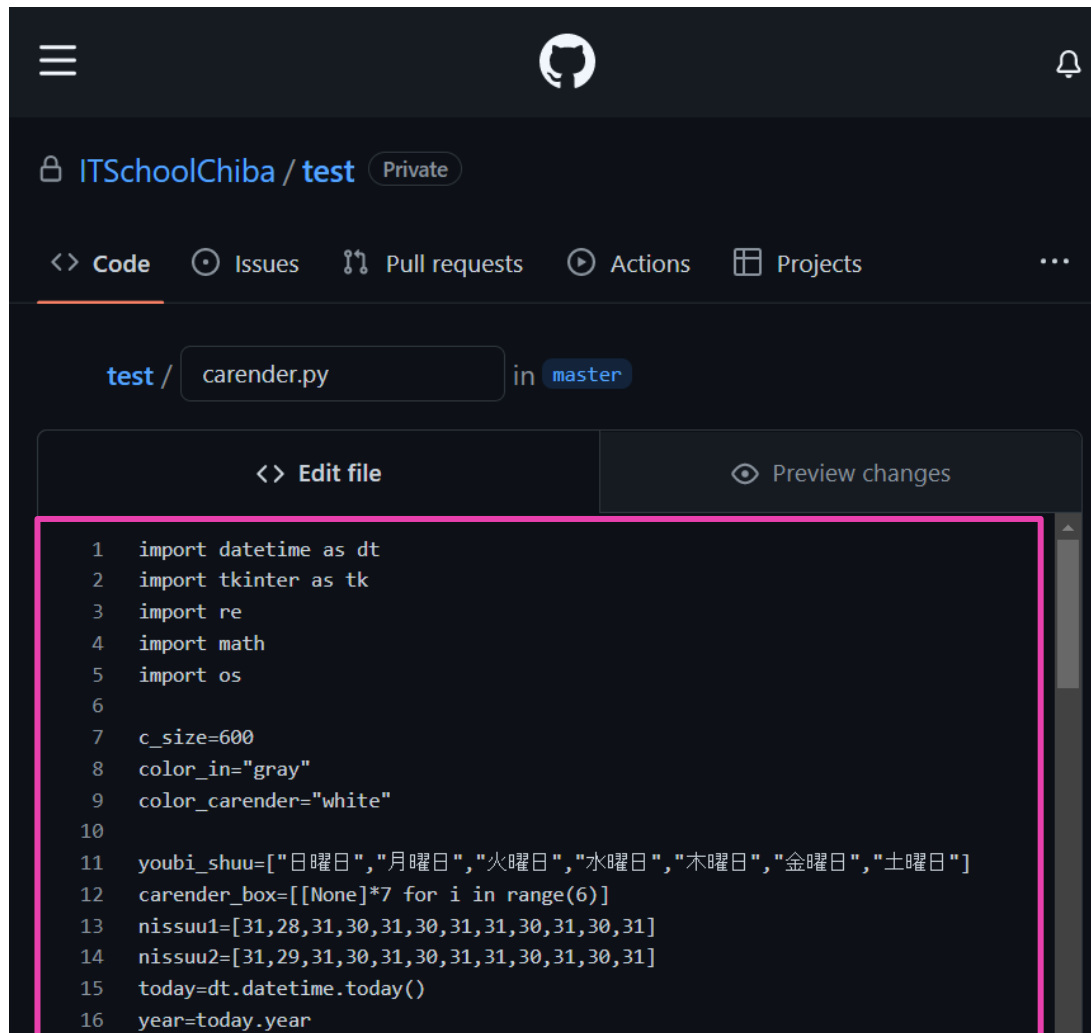
Cf.test/python/carender.py

赤字を入力

※Commit changesを忘れずに押下
してください



ファイル編集(コード)



```
1  import datetime as dt
2  import tkinter as tk
3  import re
4  import math
5  import os
6
7  c_size=600
8  color_in="gray"
9  color_carender="white"
10
11  youbi_shuu=["日曜日","月曜日","火曜日","水曜日","木曜日","金曜日","土曜日"]
12  carender_box=[[None]*7 for i in range(6)]
13  nissuu1=[31,28,31,30,31,30,31,31,30,31,30,31]
14  nissuu2=[31,29,31,30,31,30,31,31,30,31,30,31]
15  today=dt.datetime.today()
16  year=today.year
```

コードを修正できる箇所です。
こちらでもなおすことができます。
Preview changesに切り替えることで修正した箇所が現れます。
(コードを書いた本人以外あまり使わないようにお願いします。)

ファイル編集(コメント)

```
36
37
38     self.frame.pack(side = tk.TOP, fill = tk.BOTH)
39     self.canvas.pack(expand = True, fill = tk.BOTH)
40
```

Commit changes

題名入力箇所

Add an optional extended description...

テキスト入力箇所

☒ Commit directly to the `master` branch.

☐ Create a new branch for this commit and start a pull request. [Learn more about pull requests.](#)

Commit changes

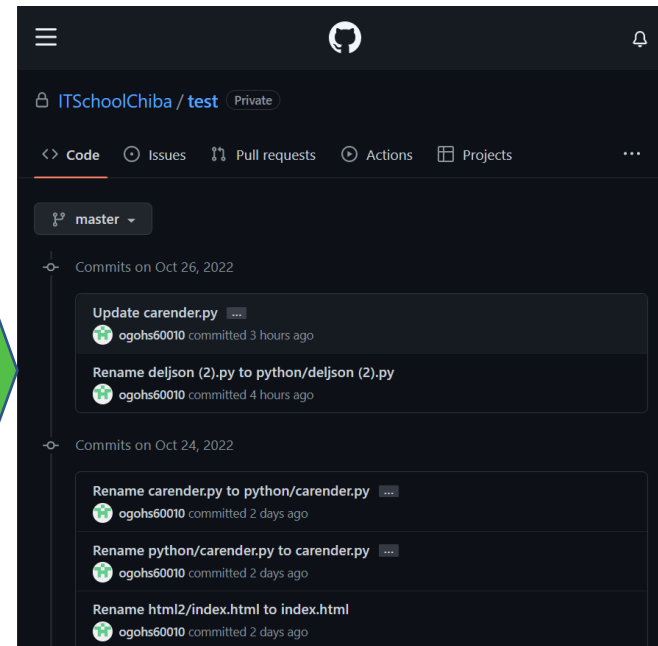
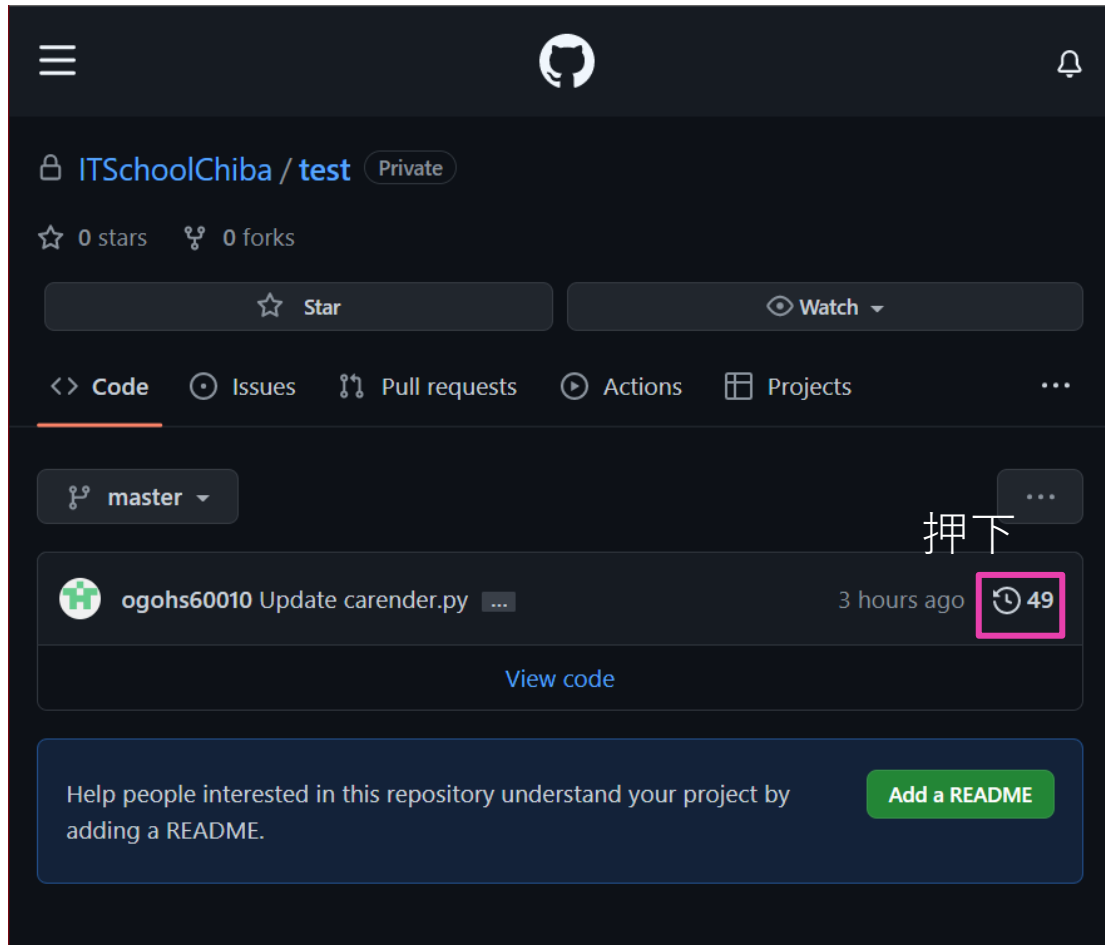
Cancel

コードの説明を再度入れる必要があります。

こちらを変えるだけでは
commit changesボタンが活性化しないので注意が必要です。

入力後**commit changes**ボタンを押下して反映してください。

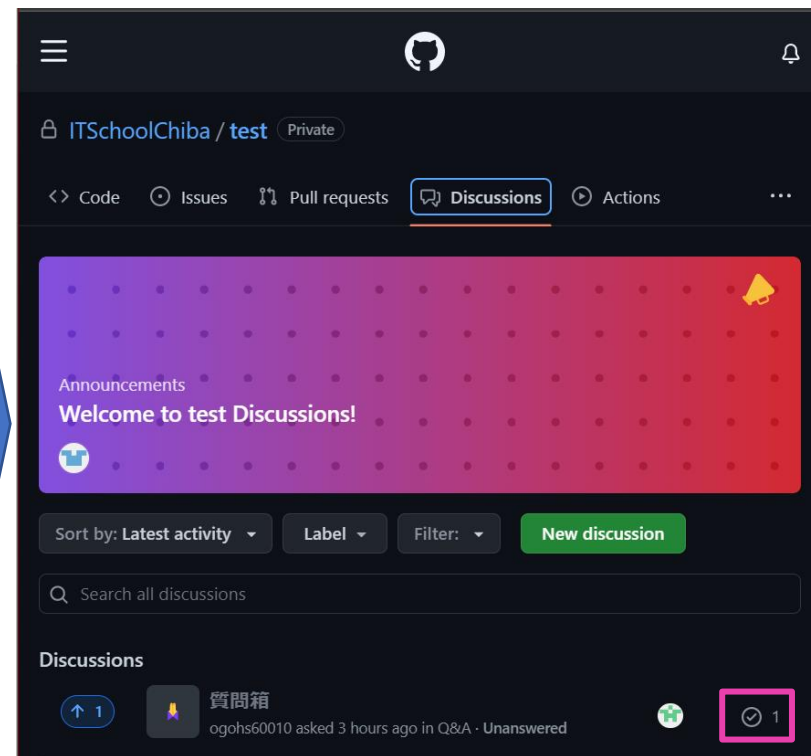
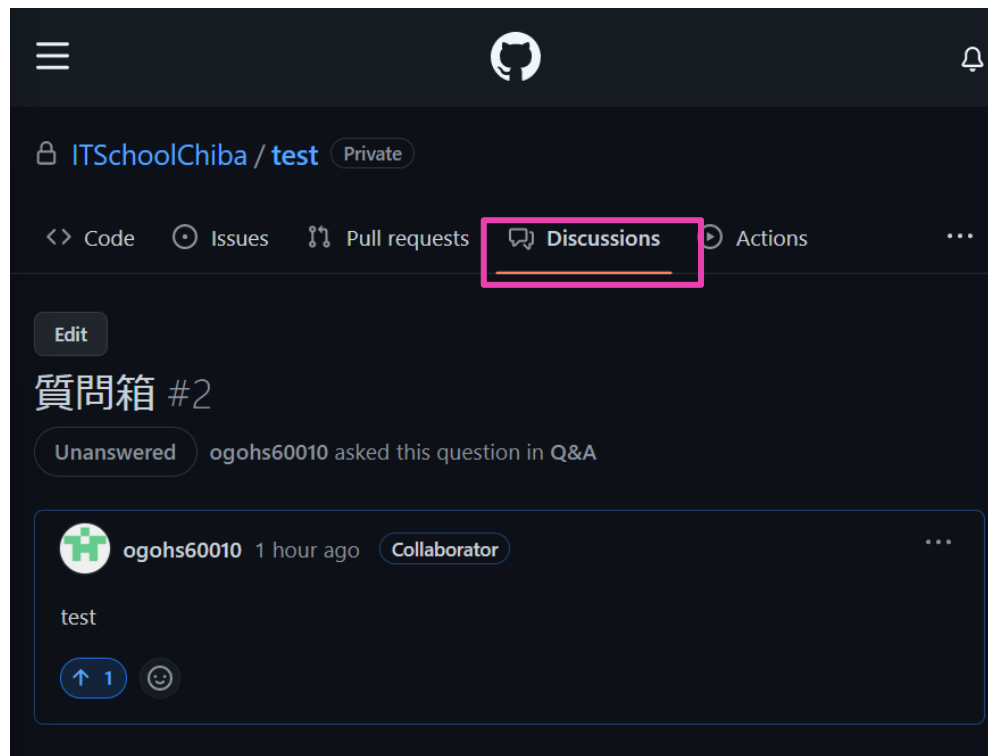
履歴確認



履歴

1. ファイルの編集が行われると履歴に残ります。

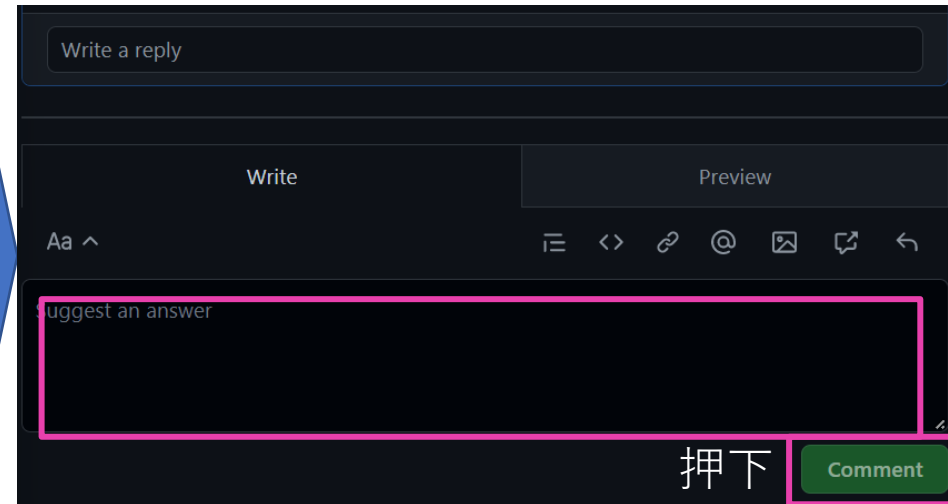
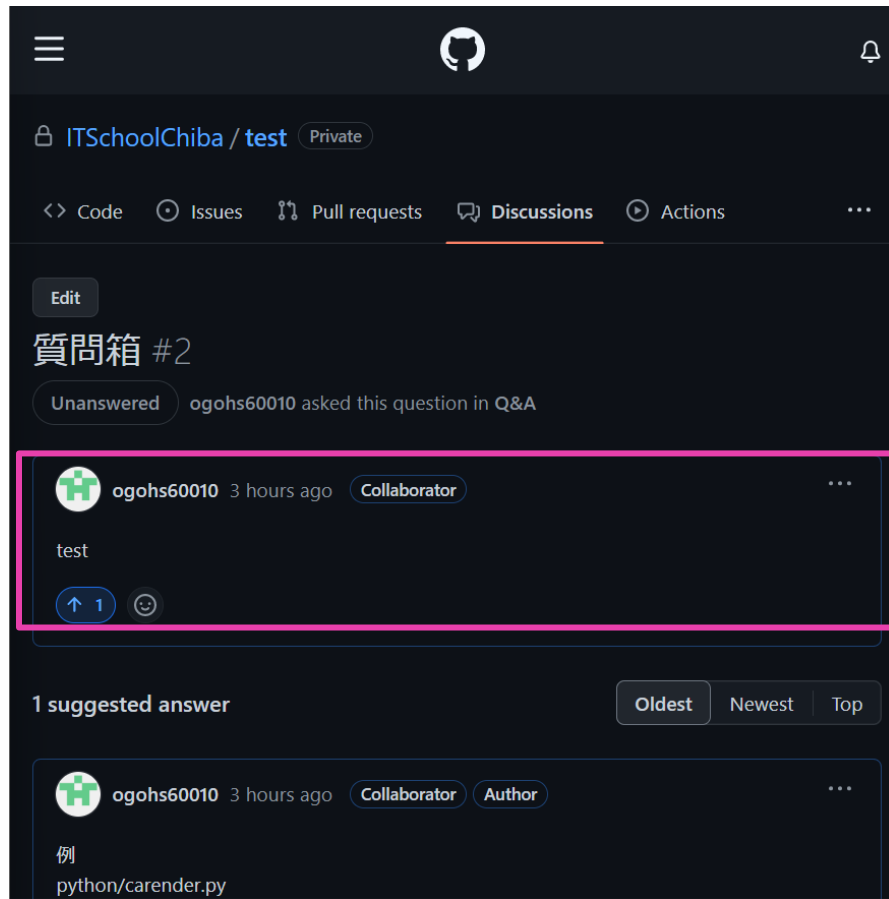
ディスカッション



次のページへ

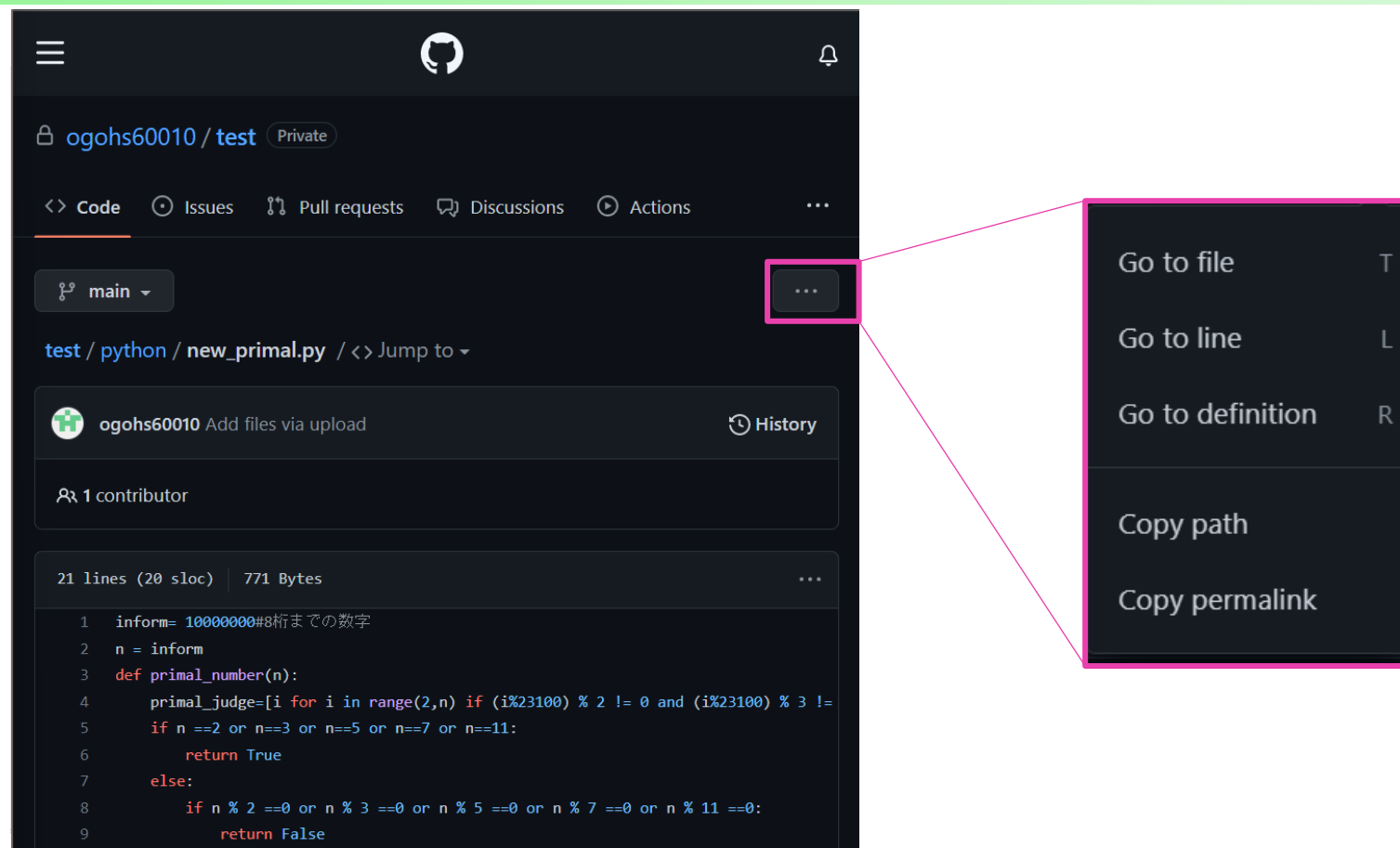
Discussions タブを選択して右図の枠部分を押下する。
また、new discussionsで新しいディスカッションを開始できます。

ディスカッション



入力した内容は左上の図のように表示されます。
右上の図の入力画面に質問などを入力してください。
質問箱内であれば例のように入力をしてください。
最後にcommentボタンを押下してコメントを送ってください
例.パス ¥改行
 質問

パスのコピー



ファイル構造はツリー構造をとっているのでどこに入っているかをツリーをたどること
で場所を特定することが可能です。
この道筋を表しているのがパスです。
これを明記しておくことでどのコードについて質問しているのかがわかります。
そのため、**質問などで上図のようにコピーしたものをペーストしてください。**